

## 令和6年度第2回東松山市指定管理者選定委員会 質疑応答概要

### 議事1 指定管理者の候補者の選定について

#### (1) 市民健康増進センター

- 現行の指定管理者は。
  - ← 株式会社オーエンスである。問題点や利用者からの苦情はなし。利用者満足度調査では、満足している、概ね満足しているの合計は99.2%。
- 前回の応募者数は何者だったか。
  - ← 今回同様1者のみである。
- 前回の評価との違いは。
  - ← 大きな変化はない。世代間交流を図る提案がされており、その点は前回より充実しているといえる。
- 日曜日の利用者増加のための提案があったか。
  - ← 太極拳、親子体操教室の実施の提案があった。
- 自主事業の提案としてeスポーツの実施があるが、市民の健康増進を目的とした施設という点でどのように捉えているか。
  - ← 体を大きく動かすものではないが、脳の活性化と世代間交流を促す点が評価できると考えている。

#### (2) 子育て支援センター

- 選定理由について、指定管理候補者と他の応募者の違いは。
  - ← 指定管理候補者は運営理念について当市の方針に沿った説明を行い、現在の市民ニーズに合った自主事業の提案があり、指定避難所であることについての理解があった。比較して他の応募者は、運営理念は保育に関するものに偏っており、また、指定避難所であることについて理解が薄いと感じられた。
- 評価項目「その他特筆すべき点」での評価点数の理由は。
  - ← 指定管理候補者の「誰にでも優しい施設を目指して、ユニバーサルデザインの7原則を踏まえた独自のサービス提供に取り組んでいる」点を評価した。
- 指定管理料について要望があれば増額されるか。
  - ← 協議を行い、理由が正当なものであれば増額する。
- 他の応募者の方が点数が高い項目があるが、指定管理候補者を指定した後の対応については。

← 他の応募者の取組について、取り入れるよう協議していく。

### (3) 農林公園

○ イベント参加人数を回復させるための提案はどういったものか。

← 年中行事や花の開花時期に合わせたイベントの開催が提案されている。

○ 現行の指定管理者の応募であるが、管理実績の評価は。

← コロナウイルスの流行がありながらも利用者を増やしており、十分な実績があると考えている。

## 議事2 指定管理者の候補者の指定方法等について

### (1) 保育園

○ 4施設一括で募集する理由は。

← 保育の質を一定レベルで確保することと保育園間の職員の協力体制の確立を期待している。

○ 前回の応募者数は。

← 現在指定管理を行っている1者のみ。

○ 市内の保育園の数は。

← 公立の保育園は5ヶ所。1つは直営で運営している。

○ 2施設ずつ分けて公募にしなかった理由は。

← 全国的な保育士不足という情勢を鑑み、応援体制の確立を期待して一括公募にした。

○ 園毎に開所時間が違う理由は。

← 地域ニーズが反映されている。

○ 一時保育業務をわかまつ保育園のみが行っている理由は。

← 一時保育用の部屋が必要であることと、他の地域に一時保育拡張の要望がないことが理由。

○ 現行指定管理者について、問題点はあるか。

← 保護者アンケートの結果、非常に高い水準を保っており、問題点はないと認識している。

## 議事3 その他 質疑なし